

てんこもり



発行：丸ス産業株式会社 「てんこもり」編集部
TEL：0574-72-1318 FAX：0574-72-2739

あけましておめでとうございます。今年も
よろしく申し上げます



ろもあり、大変残念でした。そんな中で、11月23日は晴天に恵まれ、岐阜・揖斐・可茂の三箇所で開催されました。私は、揖斐農林事務所さん主催の第9回「秋の城台山公園と揖斐川の町並みウォーキング」に参加させていただきました。揖斐川町役場を起終点とした全長7kmのコースには、「揖斐川町歴史民俗資料館」や「城台山公園文学の里」「播磨院一心寺」「三輪神社」などの見どころが多く、また途中に豚汁や甘酒・富有柿などのふるまいがあり、内容盛りだくさんなウォーキングでした。

れました。また今ではトラック輸送や鉄道に変わってしまいましたが、昔は川や水路が運輸の動脈であった事に改めて気づかされました。

紅葉も見ごろで、城台山公園内や一心寺・三輪神社境内では、大変美しい木々の姿にウォーキングの足も止まりがちとなりました。城台山の展望台からは揖斐川町の町並みが一望でき、ここでもその眺望に時を忘れる思いでした。

毎年開催されるウォーキングは、参加者も多くなり主催者の方の御苦労も大変かと思えますが、郷土を理解する良い機会となりますので、今後とも是非続けていただく様お願いして、レポートとします。

b y 安江

メニュー その1

ぎふ水士里の体験スタンプラリー

「参加レポート」

今年度も、県下各地で「ぎふ水士里のスタンプラリーイベント」としてウォーキングが開催されました。今年度の秋は例年に比べ天候が悪く、雨天中止となつてしまったとこ



民俗資料館で

は、揖斐

川町はか

川の上流

から桑名や名古屋までをつなぐ船運の要衝の地であった事が様々な展示品によって伺えました。川幅に応じて3種類以上の船を使い分けて米や炭を運んだ様子に先人の苦労が偲ば



メニュー その2

コンクリートの種類

コンクリート工学会誌の2013年10月号から始まった講座は、『コンクリートの耐久性を定める「水」の制御』というタイトルでした。補修における水の制御として、劣化現象の影の主役である水を適切に制御することが重要で、この視点が足りない補修工事が多いことが問題であると指摘しています。2013年制定の土木学会コンクリート標準示方書維持管理編では、水掛かりの章が新設され、躯体表面への水掛かりが特に注意を払うべき要因の1つであることが示されました。適切な水仕舞いによる原則的な処置に加えて、表面含浸剤・撥水剤の塗布による対策の有効性も検証されています。

るコンクリート構造力学と地盤力学」と題した報告が掲載されています。地盤の有効応力解析のフレームを用いて、鉄筋コンクリート構造と水とのかかわりを再考し、材料劣化機構の解明に役立てようとする試みについてです。ここで論じられている、ひび割れ内の水圧挙動の考察は興味深いものでした。ひび割れ内で液状水の相変化（キャピタリーション）が繰り返して発生するような、高速でひび割れが開閉する状態では、ひび割れから排出される水にコロイド状の白色粉体が混じるそうです。ひび割れの発生から急速に疲労寿命は低下し、泥状のストラッジが吹き出します。それと同時に砂と砂利とを繋ぐセメントペーストが脱落して、砂礫状態となるといえます。このことは、支保コンクリートの噴泥化のメカニズムにもあてはまりそうです。これら良く知られている劣化現象を、コンクリートが地盤材料に転換する現象と捉え、有効応力解析から論じる視点 は目から鱗の感がしますね。

b y FATかとう

メニュー3
メその

森の楽園紹介

今回は郡上市明宝にある「めいほう高原 音楽の森」を紹介します。

音楽の森には、全長約2kmにわたるいくつかの散策道が整備されており、海拔1000mを超える散策道から高原をみわたすことができ、残念ながら冬季は閉鎖されています。春にはサクラ・夏にはヤマボウシ・秋にはモミジなどの紅葉が楽しめます。付近には、『めいほうスキー場』・『明宝温泉』・『自然体験センター』もいくつかあります。『めいほうスキー場』・『明宝温泉』・『自然体験センター』もいくつかあります。『めいほうスキー場』・『明宝温泉』・『自然体験センター』もいくつかあります。



また、夏には『野外音楽堂 ソノラシアター』を舞台に多彩なジャンルのコンサートイベント、『スキー場』ではパ



ノラマ流しそうめん大会、秋には大鍋で豚汁をふるまう秋祭りも開催され、自然と音楽と食を同時に満喫できる高原となっています。

一年を通じて楽しめる「めいほう高原 音楽の森」で癒されてみてはいかがでしょうか。お問い合わせ 明宝観光協会 TEL 0575(87)2844 b y 柘植 (章)

メニュー4
メその

国道248号 4車線化

国道248号の4車線化事業について、可茂土木事務所道路建設課に取材しました。

国道248号は愛知県蒲郡市と岐阜市を結ぶ国道で、地域の重要な産業・生活道となっています。このうち美濃加茂市御門町〜坂祝町大針の間(太田バイパス)は交通量が1万台/日を超えており、朝晩慢性的な渋滞が発生しています。中でも太田町交差点は



国道41号バイパスと交差し大変多くの車が行き交います。太田バイパスは緊急輸送道路に指定されており、大規模災害時の広域的な連絡機能を担っています。大縄手交差点から西町8交差点付近は年度内の4車線化を目指して現在工事中です。この工事では車線の切り替えから完成までが1年となる様、次のような工夫がされました。

- ①施工延長を長くする。
- ②国道41号バイパスの4車線化も同時施工する。これにより仮設備の縮小と合わせて、同時期に4車線化の運用が可能となりました。

また平成27年をめどに国道21号の坂祝バイパスも運用開始予定で岐阜方面、中濃方面、

今回紹介するお店は、「だんごろうず」さんです。昨年の10月オープンしたばかりのほやほやの団子やさんです。店の中は、アットホームな雰囲気、若い子からお年寄りの方まで、気軽に立ち寄ってもらえるお店です。



メニュー5
メその

おいしいお店 紹介します!



飛騨方面、東濃方面からのアクセスが整い、この地域の心臓部となります。私も含めこの地域の多くの方々が3月の運用開始を心待ちにしています。 b y 佐藤

メニューは『しょうゆだんご』『みたらしだんご』『五平餅』があります。私のおすすめは、みたらしだんごです。お急ぎの方は事前予約しておくと、スムーズにお持ち帰りできるそうです。また時間のある方は、お店の横にテーブルがありますので、ゆっくり食べることもできます。営業時間は午前10時〜午後6時 定休日は毎週水・木曜日 場所は美濃加茂市太田町23-2-2 (美濃太田駅 北口近く) にあります。 b y 鈴村 (桂)



今回の「てんこもり」いかがでしたでしょうか？今回も私達が、最近気になった事や楽しかった事、ちょっと得しそうな事等を紹介させて頂きました。また読者の皆様からも、色々なニュースの紹介をお待ちしております。(自慢話、おいしい・楽しいスポット紹介、サークル紹介等どんなことでも結構です。)写真をつけてくだされば最高です！こちらまでご連絡下さい。丸ス産業株式会社「てんこもり」編集部 責任者 藤井 TEL 0574-72-1318 FAX 0574-72-2739 s-fujii@marusu21.co.jp